



住みやすさに タッチ

市のカタチは
「ハートのカタチ」によくなっています。



ハートフルなまちづくりで
ランクアップを目指します♥

- 2015年度 利便度全国8位
- 2018年度 住みよさランキング
福岡県内5位
東洋経済「都市データバック」

直方も地球もずっと続くように

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは、2030年までに全世界で取り組む共通目標として2015年9月の国連サミットで採択されました。持続可能な世界を実現するため、17のゴール(目標)を掲げ、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国が自らの国内で取り組まなければならない課題を含む、全ての国に適用される普遍的(ユニバーサル)な目標です。その達成のために、各国政府や自治体、NGOやNPO、企業などみんなが連携することとされており、日本も積極的に取り組んでいます。直方市もこのゴール(目標)を目指し、市民のみなさんと協力して、持続可能なまちづくりに取り組めます。



(SDGs協議会等への加入状況)
 ・地方創生SDGs官民連携プラットフォーム(2019年6月)
 ・SDGs日本モデル宣言(2019年12月)
 ・九州SDGs経営推進フォーラム(2020年1月)

Environment 生活環境への取り組み

ショッピング

大型複合商業施設のほか、スーパーや家電品店、ホームセンターやディスカウントショップなどが点在し、買い物には困りません。また、市内には3件の農産物直売所があり、安全・安心で新鮮な野菜や果物、手作りのお惣菜が並んでいます。



自然

直方市は、福智山山系の深い緑と遠賀川水系の豊かな水に抱かれています。春には河川敷に菜の花や桜の花が咲き、体中に春を感じながら散歩やサイクリングができます。夏には、福智山に登ったり、沢での水遊び、ホテルやカフェにも出会えます。秋は、紅葉やスキーを愛で、冬には福智山の雪景色、コウノトリとの出会いも楽しめます。自然を守るための市民活動も行われています。



自然を身近に感じながら
ちょっと便利に
暮らせる場所



焼きそばマン

アクセスの良さ

福岡・北九州の両政令市の間にあり、高速道路や鉄道等へのアクセスの良さから、空港や新幹線へのアクセスにも恵まれています。(参考:裏表紙)



Safety 安全・安心への取り組み

災害情報の配信

災害情報配信サービス(つながるのがた、まもるくん、緊急速報メール、LINE)で、災害時には確実、迅速に情報の配信を行っています。また、リアルタイムで災害情報を確認することができる市HPに災害情報を掲載しています。



防災パートナーシップ協定の締結

災害が発生または発生する恐れがある際に、協力して災害・防災に関する情報や避難場所を迅速に市民に提供することが目的です。市は九州朝日放送と地元FMラジオ局ちよっくらじおと協定を締結しています。



自主防災組織支援

いつ起こるかかわからない災害に対し、地域で対応できる体制を整えることが大切です。地域の防災活動を担う自主防災組織に対して、資機材の購入や活動に関する補助を行うことにより、設立と活動の支援を行っています。また、出前講座を通じて、地域の方への自主防災組織



設立の呼びかけや、自主防災組織への講習などを行っています。

Nature 環境への取り組み

資源リサイクル推進

【資源リサイクル回収】
登録制で月に1度回収ボックスを設置し、回収を行っています。(空き缶、ビン・ペットボトル・その他プラ・台所用小金属)
【資源拠点回収】 (13品目19分別)
市の回収拠点へ自己搬入することができます(かん、びん、ペットボトル、その他プラ、台所用小金属、古紙、雑古紙、紙製容器包装、紙バック、廃水銀(蛍光管・乾電池・水銀を使用した温度計等)、廃食用油、小型電子機器、古着)。集まった資源物はリサイクルし、再商品化されます。



市内一斉清掃
市と環境衛生連合会が共催で年に2回、地元企業やボランティア団体、一般市民が協力して、市内のボランティア清掃を行い、みんなでふるさとの環境維持に取り組んでいます。

